

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	看護師が常駐はしているものの、医療を伴う終末期介護には限界があることを家族に理解して頂く必要がある。	今後終末期を迎えるご入居者、ご家族との間で当ホームでの看取り介護の内容を共有し、安心して余生を過ごして頂くこと。	協力医療機関等、ご家族、施設が、ご入居者の気持ちを共有しチームとしてケアを行っていくための環境づくり(マニュアル等の作成)を行う。その後各ご家族に詳細説明をして理解をいただく。	8ヶ月
2	2	当ホームとして地域の行事に参加し、また地域交流行事参加への働きかけを行っているが、参加者数の増加が見られない。	ホームの地域交流行事への参加を初め、普段から地域の方々やボランティアの来訪があり、入居者とのふれあいがもてること。	買い物等を通して顔見知りの関係作りを図り、AED訓練や消防訓練時には、広報や運営推進会議に於いて地域の方々やボランティア団体への参加を呼びかける。	8ヶ月
3	11	諸伝達事項の周知や職員意見反映の場として、職員会議の開催がなされていない。	認知症ケアに対する介護力向上を図り、ご入居者の生活の質が向上すること。	全体職員会議及び役付職員会議を隔月に開催して、種々の問題点を把握し自由に意見を出し合って諸課題の解決にあたる。	3ヶ月
4	26	現行カンファレンスでの評価の形式が文章形式で、短期及び長期目標に対する評価が分かりづらいので様式の改善が必要である。	入居者ケアに対するカンファレンスの様式を改善し、次のプランに適切に反映すること。	現在の様式を見直し、短期及び長期目標に対する評価が簡潔に表現、記入できる様式を検討、作成する。	3ヶ月
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。